海外派遣留学生

留学報告書

学部学科:	工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻		学年(※留学時):	2 年
留　学　先:	国:	オーストラリア	大学/機関:	西オーストラリア大学
期　　間:	2024 年　2 月　10 日　～　2024 年　3 月　18 日			
	(短期)・　中期　・　長期		計　　5 週間	

[1] 参加した語学コースの時間数／科目名(受講科目・複数可)

・授業時間数:

・科　目　名:

時　間	月	火	水	木	金	土	日
8 時30分～10 時30分	○	○	○	○	○	Free	Free
10時45分～12時 45 分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

クラス 16 人　日本人 15 人　コロンビア人 1 人

先生　南アフリカ人

※教室内は、英語しか話せない。

クラスのほとんどが日本人だが、全国各地、各大学から集まった仲間なので、日本語で会話する際も方言が混ざっていて面白い。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

毎日 40℃近い気温だったため、放課後海に行ったり、BBQ をしたりした。週末には、観光地であるロットネスト島を訪れた。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

冷房がないホームステイ先もあるため、無料で涼しい図書館に訪れたことがある。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。
部屋：1部屋__人で使用
様子：
ホストファミリーと私の 3 人家族だったため、常に英語で会話することができた。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと：
パースは、人の目気にせずにやりたいことを行えるため、非常に生きやすい国でストレスを感じなかった。
また、ホストファミリーが教会につれて行ってくれたため、日本では感じることができない経験ができた。

- 苦労したこと：
特にストレスを感じなかった。強いて言えば湯船につかりたいと思った。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：
５週間通して、リスニング力は非常に身についたと感じる。
しかし、５週間という期間でスピーキング力を身につけるは難しかった。スピーキング力を身に着けるためには半年は必要だと感じた。

2) 専門知識の向上：
国際学部の友達と飛行機を見ることが好きと趣味があったため、放課後パース空港に行き、飛行機を眺めることがあった。

3) 自己成長など
個人的にオーストラリアを通して物事を多面的に見られるようになったと感じた。理由として、オーストラリアは正式に結婚の籍を入れず、パートナーとして生活している家庭が多く存在した。また、ジェンダー問題に対する理解も進んでいた。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！
オーストラリアのパースは本当に良い場所です。５週間という期間は一瞬です。一日一日を大切に過ごしてください。また、私の経験として、最初のホストファミリーに適応できず、ホストファミリーの変更を申し出ました。そのようなことがあったら、すぐに相談してください。カウンセラーが常駐しているので、相談にのってくれます。

海外派遣留学生

留学報告書

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	84万円
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	6万円
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	10 万円
現地からの奨学金がある場合	0 円
お土産代や個人的な買い物	1万円
その他（　　）	0 円
留学に関する費用の総額	101 万円